

2026(令和 8)年度

総合型選抜(AO) /
総合型選抜(とんがり AO)
入学者選抜要項

【総合型選抜 (AO)】

- システムデザイン工学部
- 未来科学部
- 理工学部

【総合型選抜 (とんがり AO)】

- 工学部

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

■目 次

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）	1
1.【総合型選抜（AO）：システムデザイン工学部、未来科学部、理工学部】	2
1-1.総合型選抜（AO）の求める人物像（システムデザイン工学部、未来科学部、理工学部）	2
1-2. 募集人員	4
1-3. 入学者選抜日程	5
1-4. 出願資格・要件	5
1-5. 第1次選考への出願	7
1-6. 第1次提出課題	9
1-7. 文献引用の記載例	12
2.【総合型選抜（とんがりAO）：工学部】	13
2-1. 総合型選抜（とんがりAO）の求める人物像（工学部）	13
2-2. 募集人員	13
2-3. 入学者選抜日程	13
2-4. 出願資格・とんがり要件	14
2-5. 第1次選考への出願	16
2-6. 文献引用の記載例	17
3.【総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）共通】	18
3-1. 第1次選考方法	18
3-2. 第1次選考合格発表	18
3-3. 第2次選考への出願	18
3-4. 第2次選考の試験会場	19
3-5. 第2次選考の詳細	20
3-6. 試験当日に関する注意事項	24
3-7. 最終合格発表	24
3-8. 入学手続	25
3-9. 入学手続金および初年度の学費等	26
3-10. 2年次以降の学費等	27
3-11. 入学後に使用するパソコン	28
3-12. 入学前準備教育の実施	28
3-13. よくある質問	29
3-14. その他	31

■巻 末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学者選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■入学者選抜全般に関するお問い合わせ先

東京電機大学 入試センター

<お問い合わせ専用フォーム>



★お問い合わせは、**専用フォーム**からお願いします。

（回答までには日曜日・本学休業日をのぞいて、2,3 日程度要する場合があります。）

お急ぎの場合は TEL03-5284-5151 へお願いします。受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 ※日曜日・本学休業日のぞく

◇お問い合わせに際しては、出願予定者の氏名、出願希望の入学者選抜名、学部・学科・学系名、本学インターネット出願サイトのログイン ID（※既に取得済の方のみ）をフォーム内でお知らせください。

◇インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、入学志願票の印刷等に関する質問は、E 楽サポートセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先はインターネット出願サイトに掲載しております）。

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科（学系）の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科（学系）のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の3要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学者選抜を実施し入学者を受け入れています。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

※ 総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）においては、学部・学科・学系ごとの評価方法により、上記の「学力の3要素」のうち1、2、3を評価対象とします。

※ 学部・学科・学系ごとのアドミッションポリシーについては、本学 WEB サイト（[こちら](#)）よりご確認ください。

<アドミッションポリシー>



1.【総合型選抜（AO）：システムデザイン工学部、未来科学部、理工学部】

1-1.総合型選抜（AO）の求める人物像

システムデザイン工学部

システムデザイン工学部 総合型選抜（AO）の求める人物像

システムデザイン工学部では、社会環境の変化と科学技術の革新に対応でき、グローバルな環境で社会が真に必要とするイノベーションを引き起こせる専門技術者を育成します。この本学部の教育理念を十分に理解し、本学部を志望する理由が明確であり、本学部で学ぶにふさわしい基礎学力と活動経験を有している学生を受け入れます。

<情報システム工学科>

システムデザイン工学部の求める人物像に加え、コンピュータ・ネットワーク・データサイエンスに強い関心を有し、以下のいずれかに準ずる経験、能力を有し、その内容をプレゼンテーションできる人。

- ・情報システム工学科に関係する活動がある。

例）情報オリンピックで入賞、東京都主催の高校生起業家養成講座受講生に採択など。

- ・学会等での研究発表し高く評価された経験がある。

例）電子情報通信学会ジュニア&学生ポスターセッションで発表し高く評価された。

- ・情報関連の資格に合格した経験を有する。

例）基本情報技術者試験、情報セキュリティなど。

- ・ソフトウェアやハードウェアを開発し、その活動または成果物が高く評価された経験を有する。

- ・他者にはない独自の視点や情熱を持ち、何らかの目標を達成するために個人またはチームで努力し、成果を上げた経験を有する。

<デザイン工学科>

システムデザイン工学部の求める人物像に加え、工学と人間・社会科学領域の多様な分野に関心を有し、ひとの魅力的な生活空間の創造に必要なモノ・サービス・空間のデザインについて、以下のいずれかに準ずる経験、能力を有し、その内容をプレゼンテーションできる人。

- ・実現したいプロダクトやサービスの具体的なアイデアがあり、スケッチ・模型等を用いて説明できる。

- ・電子回路やプログラミングによるものづくりに取り組んでいる。

例）Arduino や micro:bit などを使って装置を製作した、アンテナや無線装置（ラジオ等も含む）を自作した。

- ・アプリやソフトウェアを使い作品を制作している。

例）Blender などを使い CG や動画を作っている、UNITY でゲームを仕上げた。

- ・部活やボランティア活動などで問題点を発見し、その解決策を考え実行した経験がある。

- ・優れた公的資格（情報処理、英語検定、数学検定等）を取得した。

未来科学部

未来科学部 総合型選抜（AO）の求める人物像

未来科学部のモットー「プロの能力、豊かな教養」に強い共感を持ち、未来科学部を志望する固有の理由があること。また、本学部において学びたいことを明確に持っており、学習意欲が高いこと。さらに、各学科の求める人物像に合致していること。

<建築学科>

未来科学部の求める人物像に合致することに加え、地域や建築にまつわるデザイン・文化・技術などに幅広く興味を持ち、将来建築分野で活躍したいと考えている人。さらに、次のいずれかを満たすこと。

1. 地域や建築に関連した「実績」または「自ら主張できる能力」を有すること。
2. 地域や建築に関連した「顕著な活動経験*」または「優れた公的資格**」を有すること。

*各種設計競技会（コンペ）出場や、社会活動参加など

**難度の高い資格（インテリアコーディネーターや測量士等）や建築物の計画・設計・施工・運用に関連する資格（建築 CAD 検定試験等）など

<情報メディア学科>

未来科学部の求める人物像に加え、情報処理やメディア処理に関して強い関心を有する人。さらに、次のいずれかを満たすこと。

1. 情報処理やメディア処理の分野ですでに資質を発揮しつつある人
2. プログラムやデジタルコンテンツの作成経験があり、周りから高く評価されている人

<ロボット・メカトロニクス学科>

未来科学部の求める人物像に加え、機械・電気電子・情報・制御からなるメカトロニクス分野に強い関心を有し、次の全てを満たすこと。

1. 数学をはじめとする確かな基礎力をベースに、高度な専門力を身につけたい人
2. ものづくりを通して意欲的かつ独創的な研究者・技術者として社会に貢献したい人

なお、当該分野に関連して自ら主張できる能力または実績、優れた公的資格（数学検定、無線技術等）や顕著な活動経験（各種競技会（コンテスト）出場や社会活動参加など）の経験を有することが望ましい。

理工学部

理工学部 総合型選抜（AO）の求める人物像

理工学部の教育理念「未来型科学技術者の養成・人間性豊かな社会人の養成」について十分に理解した上で、本学部への志望動機が明確で学習意欲の高い学生を積極的に募集します。

また、理工学部各学系に関係する科目が特に好きで、以下のいずれかの項目を満たす人を多面的に評価します。

1. 本学理工学部の各学系がオープンキャンパスや夏季休業期間等で主催する体験型プログラム※（出願年度に実施したものに限り）に参加し、学系での学びについて十分に理解した上で学習意欲の高い人。
2. 優れた公的資格を有する人（英語検定、TOEIC、数学検定、情報処理等）
3. 高校時代に顕著な活動歴（探究学習を通じた課題解決等の経験、各種コンテスト・コンクール入賞、社会貢献活動・クラブ活動で中心的な役割を務めた人等）がある人。

<理学系>

理工学部の求める人物像に加え、理学分野（数学、物理学、化学または数理情報学）に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<生命科学系>

理工学部 of 求める人物像に加え、生命科学分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<情報システムデザイン学系>

理工学部 of 求める人物像に加え、情報・文化・芸術分野（コンピュータソフトウェアや情報機器の設計・製作、デジタルコンテンツ作品の制作等）に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲と実績がある人。

<機械工学系>

理工学部 of 求める人物像に加え、機械工学分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<電子情報工学系>

理工学部 of 求める人物像に加え、電気電子情報工学分野、医用工学分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<建築・都市環境学系>

理工学部 of 求める人物像に加え、建築や都市環境の分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

※理工学部で実施する体験型プログラムへの参加を通じて学んだことは、第2次選考のプレゼンテーションに限らず、第1次選考で提出する書類や面接等で自由に活用しても構いません。

1-2. 募集人員

キャンパス	学 部	学科・学系	募集人数
東京千住キャンパス	システムデザイン工学部	情報システム工学科 デザイン工学科	各学科・学系とも 若干名
	未来科学部	建築学科 情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	
埼玉鳩山キャンパス	理工学部 (理工学科)	理学系 生命科学系 情報システムデザイン学系 機械工学系 電子情報工学系※ 建築・都市環境学系	

※2026年4月からの新名称

- ・本選抜では1つの学科・学系のみ出願可能です（複数学科・学系ならびに総合的選抜（とんがりAO）との併願はできません）。
- ・通学先のキャンパスは、入学から卒業まで変更ありません。

1-3. 入学者選抜日程

第1次選考出願期間	2025年9月10日（水）～9月16日（火）[当日消印有効] ※インターネット出願サイトの登録期間は、9月10日（水）10時～9月16日（火）17時までとなります ・インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付ください。 郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時間に余裕を持って出願登録を行ってください。
第1次選考受験票発行日 (マイページ上での発行)	2025年9月25日（木）13時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロードしてください。
第1次選考合格発表日	2025年10月7日（火）13時～（詳細は「 3-2. 第1次選考合格発表 」を参照）
第2次選考出願期間	2025年10月7日（火）～10月10日（金） ・上記期間内にインターネット出願サイトから出願登録および入学検定料の納入が必要です(出願期間最終日の23時59分まで)。出願書類の郵送は必要ありません。
第2次選考受験票発行日 (マイページ上での発行)	2025年10月21日（火）13時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロード・印刷してください。
第2次選考試験日	2025年10月25日（土）
最終合格発表日	2025年11月1日（土）13時～（詳細は「 3-7. 最終合格発表 」を参照）
入学手続き金納入期限 (入学金、授業料等)	2025年11月21日（金）※左記期日までに金融機関窓口から納入 (詳細は「 3-8. 入学手続 」「 3-9. 入学手続き金および初年度の学費等 」を参照)

1-4. 出願資格・要件

以下に記す（1）～（3）の条件を全て満たす者。なお、高等学校で以下の科目配当がない場合や出願資格について不明な点がある場合には、2025年9月1日（月）までに必ず本学入試センター（[P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお問い合わせください。

（1）本学部への入学を第一志望とする者。理工学部は、他大学との併願を可とする。

（2）以下に記す①～③のいずれかの資格を満たす者。

①高等学校（中等教育学校）を卒業した者、または、2026（令和8）年3月卒業見込みの者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または、2026（令和8）年3月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または、2026（令和8）年3月までにこれに該当する見込みの者。

（該当する者は、事前審査が必要です。2025年9月1日（月）までに必ず入試センター（[P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお申し出ください。）

（3）以下に記す「①と②（両方）」、もしくは「③」の基準を満たす者

①高等学校その他本学が認定する教育機関において、以下の科目を履修中または履修済みの者。

学科	科目
普通科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
理数科	・数学（理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
工業科、総合学科 およびその他の学科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ）

②学習成績の状況

2026（令和8）年3月卒業（修了）見込者の以下の学習成績の状況の算出は、在籍学校の第1学年から第3学年1学期または前期までの成績とする。（既卒者は卒業（修了）時の成績とする。）

学部	学習成績の状況
システムデザイン工学部	数 学 3.5 以上かつ外国語 3.5 以上
未来科学部	
理工学部	数 学 3.3 以上かつ外国語 3.3 以上

※上記の学習成績の状況は、出願資格（3）①に記載された科目のみでなく、第1学年から第3学年1学期または前期までの当該教科で修得した全ての科目を含めて算出した値とする。

○出願時に第3学年前期の成績が確定していない場合は、第2学年までの成績とする（この場合算出されている学習成績の状況は、上記基準を満たす必要がある）。ただし、第3学年前期の成績が確定次第、速やかに調査書を提出しなければならず、確定した成績が当該成績基準を満たしていない場合には、出願資格を失い、試験に合格していた場合でも合格を取り消すこととする。

③出願資格（2）③で出願予定であり、（3）①、②の基準にあてはまらない者で、事前審査によって本学がそれに相当する学力があると認めた者（該当する者は、事前審査が必要です。2025年9月1日（月）までに必ず入試センター（[P1. 入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお申し出ください）。

※卒業（修了）見込みの者が入学時までに卒業（修了）することができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。

1-5. 第 1 次選考への出願

（１）出願方法

出願期間内に、本学のインターネット出願サイトからの出願登録を行ってください。

出願登録後、引き続き入学検定料の納入および出願書類の郵送をもって、出願手続きが完了となります。

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願してください。

（２）出願書類

出願書類	内容
志願票	インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後、マイページから「志願票」（PDF）をダウンロード・印刷してください。 ※詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。
第 1 次提出課題 [提出学科・学系] ・未来科学部 建築学科 ・理工学部 理工学科全学系 （上記以外の学科は提出不要）	課題の内容は、1-6.第 1 次提出課題をご参照ください。 ①A4 用紙（縦）に横書きで本文は 3～5 枚程度を目安とします。ただし、課題の内容に文字数等の指定が記載されている場合には、その指示に従ってください。 ②本文とは別に表紙を付けて、その表紙に志望学科・学系、課題に基づくテーマ、高校名、氏名を必ず記載してください。 ③黒ボールペンで記入してください。なお、パソコンによる作成も可能です。 ④イラスト、写真、図、グラフなど文章以外の表現を含むことも可能です。 ⑤ページの通し番号を記入してください。 ⑥のり、ホチキス、クリップ等で留めないこと。 ⑦文献を引用した、または参考にした場合は、本文の末尾に文献リストを付けてください。文献が書籍の場合は著者名、書籍名、出版元を、WEB の場合はページのタイトルとアドレス（URL）を示してください。また、各文献には通し番号を付けて、本文中で引用した箇所にその番号を挿入してください。なお、生成系 AI の出力や、WEB ページ、書籍などの記載を不適切に使用し、自分の成果（提出物）とすることは不正行為に当たり認められません。 ※文献引用の記載は 1-7.文献引用の記載例を参照してください。
志望理由書	本学 Web サイトの総合型選抜（AO）ページより、Word または PDF ファイルをダウンロードしてください（本学所定様式以外は使用不可）。 ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。（Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。） ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。（黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。） ①400 文字以上、800 文字以下で記入してください。 ②当該学科・学系を志望する理由、またその学科・学系に入学してどのような事を学びたいか、さらに今まで自分が特に取り組んできた活動内容や取得資格をまとめ、記入してください。
活動報告書	本学 Web サイトの総合型選抜（AO）ページより、Word または PDF ファイルをダウンロードしてください（本学所定様式以外は使用不可）。 ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。（Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。） ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。（黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。） ①1200 文字以上、1600 文字以下で記入してください。英語の場合は、300 ワード以上 500 ワード以下で記入してください。 ②今まで自分が取り組んできた顕著な活動について、記入してください。

（→出願書類は次ページに続く）

成績・卒業に関する証明書 (調査書等)	出身学校長が作成し、厳封したもの。 ①卒業見込み者の場合は、第1学年から第3学年1学期または前期までの学習成績・履修科目等が記載されている調査書を提出してください。 ②卒業者の場合は、卒業後に発行された調査書を提出してください。ただし、出身校で調査書を発行できない場合は、成績証明書と卒業証明書を提出してください。 ③高等学校卒業程度認定試験の合格者は、合格日以降に発行された合格成績証明書を提出してください。合格見込み者は、出願開始日から遡って3ヶ月以内に発行された合格見込成績証明書を提出してください。 ◆学校関係者の皆様へ 調査書の作成にあたり、以下の点にご注意ください。 ①出願時に第3学年1学期または前期の評定を記載できない場合はその理由を付して記載不可としてください。 ②新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校、大会、資格・検定試験等の中止により記載できない場合は、その理由を付した上で、参加予定であった大会名や資格・検定試験名を記載してください。 ※上記①②は、受験生が記載するものではありません。
その他（任意提出）	①自分が行ってきた活動に対して評価をもらえる第三者からの推薦状を提出しても結構です（学校関係者、団体役員、法人役員等、ただし親族を除く。捺印または署名が必要です）。 ②取得資格、賞状等を提出する場合は、必ずコピー（A4サイズ）を提出してください。

※システムデザイン工学部、未来科学部情報メディア学科、ロボット・メカトロニクス学科の志願者は、第1次提出課題を除く書類を郵送にて提出してください。

（３）出願書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから「宛先ラベル」を印刷してください（「志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角2サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に同封し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便】で郵送してください。

（４）出願書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更および出願書類の返還はいたしません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。

（５）入学検定料の納入

入学検定料 10,000 円（第1次選考分）

- ① インターネット出願登録時に、「コンビニエンスストア」「クレジットカード」「ペイジー対応 ATM」から、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれの支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料金額はインターネット出願サイトでご案内しております。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

（６）受験票の発行

受験票発行日（「[1-3.入学者選抜日程等](#)」参照）以降に、インターネット出願サイトのマイページから、各自でダウンロードをしてください（本学から受験票の郵送はいたしません。また第1次選考の受験票は印刷不要です）。受験票の発行により、出願が受理されたことの証明となりますので、各自内容を確認してください。

1-6. 第 1 次提出課題

システムデザイン工学部

学科	課題
情報システム工学科	第 1 次提出課題はありません ※志願票、志望理由書、活動報告書、成績・卒業に関する証明書（調査書等）については、提出する必要があります。
デザイン工学科	

未来科学部

学科	課題
建築学科	2050 年カーボンニュートラル、2030 年度温室効果ガス 46%削減（2013 年度比）の実現に向けて、建築物分野の省エネ対策を推進するため建築物省エネ法が制定されました。2022 年には建築物省エネ法が改正され、2025 年度より原則全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合を義務付けるなど、建築物の省エネ性能の底上げが進められています。このような背景において、住宅の外皮性能について以下の 2 つの問いに答えなさい。なお、本課題は、住環境に対する自らの観察と考察を重視しています。そのため、生成系 AI 等による文章作成や提案の利用は禁じます。第 2 次選考では、調査対象住宅に関する記述の具体性や現地観察の有無を問うことで、受験者本人の取り組みを確認します。 ① ご自宅などの身近な住宅を 1 つ選定したうえで、同建物の計画および周囲の環境を調査し、現在の外皮性能を評価せよ。評価にあたっては、実際に壁・屋根・床・窓などの仕様を調査し、省エネ基準や断熱等性能等級などと比較すること。なお、具体的な仕様情報が見つからない場合は、建物の年代や材料などから推定しても構わない。 ② ①で選定した住宅を対象に、外皮性能が改善される策をそれぞれ考え、図表やイラストでその概要を示しなさい。ただし、“高性能品への更新”といった、具体性のない単純な改善策は対象外とし、以下のキーワードを考慮して、建築的な工夫を考えること。また、イラストは、平面図やパースなどを用いて調査対象の空間を手書きするとともに、現在の様子および改善策の概要がわかるように記すこと。 キーワード：断熱、遮熱、気密、日射、換気
情報メディア学科	第 1 次提出課題はありません ※志願票、志望理由書、活動報告書、成績・卒業に関する証明書（調査書等）については、提出する必要があります。
ロボット・メカトロニクス学科	

理工学部 理工学科

学系	課題
理学系	以下の A、B の課題の中から 1 つ選び、答えてください。 [A] 数学や情報の授業で、問いに答えを示してくれる生成系 AI を活用する場面を考えてください。 1. 生成系 AI を使うことで授業や自習の進め方がどのように変わるかを具体的に述べ、そのうえで、生成系 AI を長く利用し続けたときに身につく力と、逆に失われてしまうかもしれない力には、どのようなものがあるかを説明してください。 2. 生成系 AI の利用によって起こり得る「自分で考える機会の減少」を、どのように防げばよいかについて、その根拠や具体的な数値を用いながら、あなたの考えを述べてください。 [B] 「偶然の発見」が自然科学を進めることはあるか？ たとえばテフロン、液晶、カーボンナノチューブ、マイクロ波背景放射など、偶然が契機となった発見は少なくありません。自分が面白いと感じた「偶然を契機に生まれた発見」を 1 つ選び、発見の背景・原理・その後の展開などを踏まえて論じてください。
生命科学系	あなたは大学卒業後に社会でどのような活躍をイメージして、東京電機大学に入学したいと考えていますか？その将来構想は、日々の取り組みとして何が必要であるかを具体化させることで実現させやすくなると考えられます。この観点に基づいて下記(Q1)～(Q3)の問いに回答してください。 総合型選抜（AO）における体験型プログラムや本学オープンキャンパスでもみなさんの希望、将来構想をサポートする取り組みを実施しています。参加された場合はそれらを踏まえて回答していただいても構いません。 (Q1)大学卒業から 5 年後、「どのような場で、どのような職に就き、何に取り組む」計画を立てていますか？ (Q2)何故その道を志すのか？「これまでの経験に基づいて具体的な理由」を説明してください。生命科学系では、「医療・健康」、「環境・食品」のベースとなる「生命科学」分野において、基礎から応用まで教育および研究に取り組んでいます。 (Q3)上記 Q1 を実現させるために、大学入学後「何をどのように学ぶ計画」ですか？ 回答では、以下の条件をすべて満たすよう注意してください。 ・上記 Q1～Q3 全ての問題に回答。 ・Q1～Q3 に対して、番号(A1～A3)を付けて各々 200 字以上、計 600 字以上で回答。 ・文献を最低 2 つは参照し、文献情報（著者名、タイトル、出版社、参照情報が記載されたページ数、発行年、等）を記載すること。文献の選定も評価対象。書籍など、著者が実名で明記されており、出版後の改変が不可能な文献を重視。

情報システムデザイン学系、機械工学系、電子情報工学系、建築・都市環境学系の課題は次頁にあります。

学系	課題
情報システムデザイン学系	日本国にはたくさんの文化財が現存しています。国宝指定も少なくありません。日本では有形文化財と無形文化財が区別されています。文化とは「もの」だけでなく「こと」を含むという思想が現れています。数多くの職員の日々の努力によって、文化財の保存が実現されています。しかしながら、災害などで文化財が消失してしまうことがあります。記憶の風化も深刻な問題です。近年では文化財の保存にも情報技術が応用され、文化財の電子データ化が進んでいます。 このことについて、以下の設問に回答してください。なお、単に自分の考えを書くだけでなく、公表されている文献・資料を参照し事実や意見の出典を明示しながら客観的な論述と考察を行ってください。また、取り上げた文献・資料の書誌情報をすべて末尾に通し番号を付して列挙してください。本文中での出典の明示は通し番号で行ってください。 設問 1：文化財の保存への情報技術の応用に関して、いくつかの具体事例を調査・分類してまとめてください。どんな場所（住所や組織名）か、どんな文化財か、どんな情報技術か、その情報技術がどんな問題を克服したかを述べてください。 設問 2：文化財の保存にはお金がかかります。高品質を追求すると情報技術も高価となります。持続可能な保存には、更なる情報技術を活用して、文化財の電子データに新しい価値を付与することが期待されています。前問で挙げた事例のひとつを選び、どのような情報技術を駆使した社会的な取り組みが有効な（資金面で実行可能な）解決策となりうるかを考察してください。情報技術の具体例をあげ、どんな新しい価値の創出に寄与したかをそう考える理由と共に述べてください。情報技術が寄与しないと考える場合は、そう考える理由を述べてください。
機械工学系	あなたの身の回りにある機械、装置で「ちょっとした不便」や「改善できると感じたこと」を一つ挙げてください。その上で、以下の【1】～【3】について回答してください（図を含めても構いません）。 【1】その不便・課題が生じている仕組みや背景を、工学的に分析してください。 【2】それを解決するための工学的なアプローチを提案してください。 【3】その提案の強みと、実現に向けた課題や改良の可能性を述べてください。 ※参考にした文献（新聞や書籍など紙媒体、Web など）や情報があれば、出典を明記すること。
電子情報工学系	あなた自身の生活や周囲の経験から、日常における「不便さ」や「改善したいこと」を一つ挙げ、それを電子情報工学の技術を用いて解決する方法を提案しなさい。なお解答にあたって自分で設定する課題（不便さ、改善したいこと）ならびにその解決方法について、本学主催のオープンキャンパスや体験型プログラムの内容を使って解答しても構わない。 以下の要件を満たして記述しなさい： (1) その不便さが生じる具体的な場面や背景を、あなたの実体験をもとに説明しなさい。 (2) その課題をどのような電子情報機器によって解決しようと考えたのか、具体的に挙げ、技術的な視点から説明しなさい。 (3) その提案によって、どのような変化が期待できるか、社会的・個人的な影響を考察しなさい。 (4) あなたの発想や視点に影響を与えた情報源（書籍・ウェブサイト等）を 1 つ以上挙げ、どのように活かされたかを説明しなさい。
建築・都市環境学系	あなたが思い描く「未来社会のデザイン」とは、どのような社会であるか。まず、現在の日本、あるいは世界が抱える社会課題を取り上げ、それに対して理工系の知識や技術がどのように貢献できるか、あなた自身の関心・体験や探究活動と結びつけて説明しなさい。そして、特に、建築・都市・環境といった分野に関連する社会的な課題を自らの視点で分析し、理工系を学ぶ意義や技術の活かし方について、あなたの考えを述べなさい。

1-7. 文献引用の記載例

文献引用をする場合は、以下のように記載してください。

本文（例）：

ハイブリッド自動車には、シリーズ方式、パラレル方式、スプリット方式がある〔1〕。その中でも最も販売実績がある方式は〇×社が製造・販売しているスプリット方式で、販売実績は2012年時点で400万台を超えている〔2〕。

...

しかしこれらのアイデアは現在の規制〔7〕をクリアすることができておらず、実用化が難しい状況にある。このアイデアは問題解決のために大変に有効であるため、法整備も含めた検討を早急に行う必要があると考える。例えば、車種規制について以下のように改定すれば、現行の規制の趣旨に反することなく、このアイデアを取り入れることができると思われる。

...

本文末尾の文献リスト（例）：

文献

〔1〕 鈴木一郎、日野次郎、光岡三郎、「自動車技術ガイドブック」、茅場出版社、2015.03

〔2〕 〇×社、「H25年プレス発表」：<www.marubatu-motors.co.jp/press2013/>，参照 2025.08.30

...

〔7〕 国土交通省、対象法令一覧，自動車交通関係：<https://www.mlit.go.jp/onestop/hourei_.html#jido_usya>，参照 2025.08.30

第1次選考以降の詳細は P.18 以降をご覧ください。

2. 【総合型選抜（とんがり AO）：工学部】

2-1. 総合型選抜（とんがり AO）の求める人物像

工学部

工学部 総合型選抜（とんがり AO）の求める人物像

総合型選抜（とんがり AO）は、少なくとも一つの分野・ことがらに情熱をもって取り組める素養を持ち、将来、その素養を生かして各学科に関連する分野を第 1 志望としている受験生を募集します。第 1 次選考として書類による選考、第 2 次選考は選考委員による個別面接や口頭試問、志願者自身によるプレゼンテーションを実施し、1 人 1 人丁寧に審査されます。

本選抜は面接・口頭試問に重きを置き、その受け答えにより、基礎的な知識・技能と、主体性を持って学ぶ力を測り、自身が取り組んだ得意分野・ことがらについてのプレゼンテーションと質疑応答から、表現力や工学的（または理学的）なセンスを測った上で、総合的かつ多面的に合否を判定します。

2-2. 募集人員

キャンパス	学部	学科	募集人数
東京千住キャンパス	工学部	電気電子工学科 電子システム工学科 応用化学科 機械工学科 先端機械工学科 情報通信工学科	各学科とも 若干名

・本選抜では、1 つの学科のみ出願可能です（複数学科ならびに総合型選抜（AO）との併願はできません）。

・通学先のキャンパスは、入学から卒業まで変更ありません。

2-3. 入学者選抜日程

第 1 次選考出願期間	2025 年 9 月 10 日（水）～9 月 16 日（火）[当日消印有効] ※インターネット出願サイトの登録期間は、9 月 10 日（水）10 時～9 月 16 日（火）17 時までとなります ・インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付ください。 （郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時間に余裕を持って出願登録を行ってください。）
第 1 次選考受験票発行日 （マイページ上での発行）	2025 年 9 月 25 日（木）13 時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロードしてください。
第 1 次選考合格発表日	2025 年 10 月 7 日（火）13 時～（詳細は 3-2. 第 1 次選考合格発表 を参照）
第 2 次選考出願期間	2025 年 10 月 7 日（火）～10 月 10 日（金） ・上記期間内にインターネット出願サイトから出願登録および入学検定料の納入が必要です。 （出願書類の郵送は必要ありません。）
第 2 次選考受験票発行日 （マイページ上での発行）	2025 年 10 月 21 日（火）13 時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロード・印刷してください。
第 2 次選考試験日	2025 年 10 月 25 日（土）
最終合格発表日	2025 年 11 月 1 日（土）13 時～（詳細は 3-7. 最終合格発表 を参照）
入学手続き金納入期限 （入学金、授業料等）	2025 年 11 月 21 日（金）※左記期日までに金融機関窓口から納入 （詳細は 3-8. 入学手続 3-9. 入学手続き金および初年度の学費等 を参照）

2-4. 出願資格・とんがり要件

以下に記す（１）～（４）の条件を全て満たす者。なお、高等学校で以下の科目配当がない場合や出願資格について不明な点がある場合には、2025 年 9 月 1 日（月）までに必ず本学入試センター（[P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお問い合わせください。

（１）本学部への入学を第一志望とする者。

（２）以下に記す①～③のいずれかの資格を満たす者。

①高等学校（中等教育学校）を卒業した者、または、2026（令和 8）年 3 月卒業見込みの者。

②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または、2026（令和 8）年 3 月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または、2026（令和 8）年 3 月までにこれに該当する見込みの者。

（該当する者は、事前審査が必要です。2025 年 9 月 1 日（月）までに必ず入試センター（[P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお申し出ください。）

（３）以下に記す「①と②（両方）」、もしくは「③」の基準を満たす者

①高等学校その他本学が認定する教育機関において、以下の科目を履修中または履修済みの者。

学科	科目
普通科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B、数学 C） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
理数科	・数学（理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
工業科、総合学科 およびその他の学科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ）

②学習成績の状況

2026（令和 8）年 3 月卒業（修了）見込者の以下の学習成績の状況の算出は、在籍学校の第 1 学年から第 3 学年 1 学期、または前期までの成績とする（既卒者は卒業（修了）時の成績とする）。

学部	学習成績の状況
工学部	数 学 3.3 以上かつ外国語 3.3 以上

※上記の学習成績の状況は、出願資格（３）①に記載された科目のみでなく、第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの当該教科で修得した全ての科目を含めて算出した値とする。

○出願時に第 3 学年前期の成績が確定していない場合は、第 2 学年までの成績とする（この場合算出されている学習成績の状況は、上記基準を満たす必要がある。）。ただし、第 3 学年前期の成績が確定次第、速やかに調査書を提出しなければならず、確定した成績が当該成績基準を満たしていない場合には、出願資格を失い、試験に合格していた場合でも合格を取り消すこととする。

③出願資格（２）③で出願予定であり、（３）①、②の基準にあてはまらない者で、事前審査によって本学がそれに相当する学力があると認めた者。（該当する者は、事前審査が必要です。2025 年 9 月 1 日（月）までに必ず入試センター（[P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお申し出ください。）

※卒業（修了）見込みの者が入学時までに卒業（修了）することができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。

(4) 以下①～⑳に示す 要件（とんがり要件）にあてはまる、または「類似する」経験や技能を持っている者（自己申告制）。

■ アイデア・創造でとんがり

- ① 人を喜ばせた工作・製作物がある
- ② 工学的に優れたアイデアが主体となる提案や行動で Web/SNS 等ソーシャルメディアでバズったことがある
- ③ GitHub などでプログラムコードを公開している
- ④ 物理・化学の知識を生かし、人を助けたことがある
- ⑤ 生成 AI の SDK を使って便利なものを作った
- ⑥ サーバを自前で構築・運用して生活に役立てている

■ 熱中でとんがり

- ⑦ 家電や機器等多くのモノを好奇心から分解、観察して、各種構造や仕組みを理解し、感動したことがある
- ⑧ 何かを作ることに夢中になって寝食を忘れる経験があり、それらに関する成果物がある
- ⑨ 科学技術や物理・化学をテーマにした小説・漫画を書いたことがある
- ⑩ 物理・化学の知識を生かし、スポーツのパフォーマンスを高めたことがある

■ 好奇心と知識でとんがり

- ⑪ 好きなアニメ・漫画・小説などいずれかについて科学的・工学的・社会的視点から考察し、分かりやすく講義*ができる
- ⑫ 医療、建築、ビジネス、ファッション、コスメ、流行、サブカルチャーなど、いずれかについて科学的・工学的視点を交えて講義*ができる
- ⑬ 歴史上の科学者について科学的・工学的視点を交えて講義*ができる
- ⑭ 相対性理論について理系の高校生向けに、分かりやすく講義*ができる
- ⑮ 音を聞いただけで機械の診断、または機種や製品が特定できる能力を持っており、それについて科学的・工学的観点で語る*ことができる
- ⑯ 探究学習において、単なる「調べ学習」にとどまらず、論理的に強固な展開を伴って徹底的にテーマを探究し、知見や提言、成果を導き出した。この成果（成果物も含む）について十分に説明できる

■ 理系科目でとんがり

- ⑰ 数学の教科書に出てくるほぼすべての公式を、自力で導き出した経験があり、多数の公式に対して何も参照しなくても導出過程を説明できる
- ⑱ 数学、物理、化学、生物のいずれかに対する「愛」が極めて大きいことを日常の活動や実績を伴って語る*ことができる

■ 電大でとんがり

- ⑲ 東京電機大学での学びを生かした製品開発や起業の構想が具体的にあり、そのプランの全容を説明できる
- ⑳ 将来、女性技術者として活躍したいと考えており、東京電機大学への入学から卒業、就職後の中長期的なキャリアプランについて語ることができる

*ここで言う「講義」や「語り」は、雑談的な語りで少なくとも 30 分以上は話ができるほどの知識量があることを想定しています

【とんがり報告書に関する補足事項】

とんがり要件は、**自己申告制**です。どの要件にあてはまるのかについては、ご自身の成果や経験、技能等から判断してください。

また、それぞれのとんがり要件に「類似する」経験や技能については、項目を読み替えることができます(例：⑩物理→数学、⑮音を聞いただけ→目で見ただけ)。読み替える場合は、とんがり報告書の「問 1.」で言及してください。

[本学 Web サイトの総合型選抜（とんがり AO）ページ](#)に、【とんがり報告書(回答のポイント、書き方のポイント、記入例)】を掲載していますので、報告書作成の参考になしてください。

2-5. 第 1 次選考への出願

（１）出願方法

出願期間内に、本学のインターネット出願サイトからの出願登録を行ってください。

出願登録後、引き続き入学検定料の納入および出願書類の郵送をもって、出願手続きが完了となります。

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願してください。

（２）出願書類

出願書類	内 容
志願票	インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後、マイページから「志願票」（PDF）をダウンロード・印刷してください。 ※詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。
とんがり報告書 (任意提出書類含む)	本学 Web サイトの総合型選抜（とんがり AO）ページより、ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。 (Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。) ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。 (黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。) ※とんがり報告書の内容に関わるものであれば、追加で別途資料を添付していただいても構いません。追加資料を提出する場合は、必ず A4 サイズにして、提出してください。 
成績・卒業に関する証明書 (調査書等)	出身学校長が作成し、厳封したもの。 ①卒業見込み者の場合は、第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの学習成績・履修科目等が記載されている調査書を提出してください。 ②卒業者の場合は、卒業後に発行された調査書を提出してください。ただし、出身校で調査書を発行できない場合は、成績証明書と卒業証明書を提出してください。 ③高等学校卒業程度認定試験の合格者は、合格日以降に発行された合格成績証明書を提出してください。合格見込み者は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された合格見込成績証明書を提出してください。 ◆学校関係者の皆様へ 調査書の作成にあたり、以下の点にご注意ください。 ①出願時に第 3 学年 1 学期または前期の評定を記載できない場合はその理由を付して記載不可としてください。 ②新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校、大会、資格・検定試験等の中止により記載できない場合は、その理由を付した上で、参加予定であった大会名や資格・検定試験名を記載してください。 ※上記①②は、受験生が記載するものではありません。
その他（任意提出）	①自分が行ってきた活動に対して評価をもらえる第三者からの推薦状を提出しても結構です（学校関係者、団体役員、法人役員等、ただし親族を除く。捺印または署名が必要です）。 ②取得資格、賞状等を提出する場合は、必ずコピー（A4 サイズ）を提出してください。

（３）書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから「宛先ラベル」を印刷してください（「志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角 2 サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に同封し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便】で郵送してください。

（４）出願書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更および出願書類の返還はいたしません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。

（５）入学検定料の納入

入学検定料 10,000 円（第 1 次選考分）

- ① インターネット出願登録時に、「コンビニエンスストア」「クレジットカード」「ペイジー対応 ATM」から、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれの支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料金額はインターネット出願サイトでご案内しております。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

（６）受験票の発行

受験票発行日（「[2-3.入学者選抜日程](#)」参照）に、受験票が発行されます。受験票の発行により、出願が受理されたことの証明となりますので、各自で確認してください。

2-6. 文献引用の記載例

文献引用をする場合は、以下のように記載してください。

本文（例）：

ハイブリッド自動車には、シリーズ方式、パラレル方式、スプリット方式がある〔1〕。その中でも最も販売実績がある方式は〇×社が製造・販売しているスプリット方式で、販売実績は 2012 年時点で 400 万台を超えている〔2〕。

...

しかしこれらのアイデアは現在の規制〔7〕をクリアすることができず、実用化が難しい状況にある。このアイデアは問題解決のために大変に有効であるため、法整備も含めた検討を早急に行う必要があると考える。例えば、車種規制について以下のように改定すれば、現行の規制の趣旨に反することなく、このアイデアを取り入れることができると思われる。

...

本文末尾の文献リスト（例）：

文献

〔1〕 鈴木一郎、日野次郎、光岡三郎、「自動車技術ガイドブック」、茅場出版社、2015.03

〔2〕 〇×社、「H25 年プレス発表」：<www.marubatu-motors.co.jp/press2013/>，参照 2025.08.30

...

〔7〕 国土交通省、対象法令一覧，自動車交通関係：<https://www.mlit.go.jp/onestop/hourei_.html#jido_usya>，参照 2025.08.30

3.【総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがり AO） 共通】

3-1. 第 1 次選考方法

総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがり AO）の第 1 次選考では、受験生より提出された第 1 次選考出願書類を総合的に判断し、第 1 次選考合格者（第 2 次選考対象者）を決定します。

3-2. 第 1 次選考合格発表

（1）合格発表日

2025 年 10 月 7 日（火）13 時

（2）合否結果の確認方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否照会を行ってください。

※合格発表日より、出願者全員が合否結果を照会できます。

※第 1 次選考に合格し、第 2 次選考への受験意思がある場合には、第 2 次選考出願期間内に出願登録を行ってください。

※合否照会方法の詳細は巻末の「合否照会の方法」を参照してください。

3-3. 第 2 次選考への出願

（1）出願方法

第 2 次選考は、第 1 次選考合格者のみ出願が可能です。

巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願をしてください。

第 2 次選考の出願については、出願書類の郵送は不要です。インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料の納入のみを行ってください。

（2）入学検定料の納入

入学検定料 25,000 円（第 2 次選考分）

① インターネット出願登録時に、「コンビニエンスストア」「クレジットカード」「ペイジー対応 ATM」から、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれの支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料金額はインターネット出願サイトでご案内しております。

② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。

※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

（3）受験票の発行および印刷

① 受験票発行日（入学者選抜日程(P5 または P13)参照）以降に、各自でダウンロード・印刷（A4 サイズ、白黒・カラーいずれでも可）をしてください（本学から受験票の郵送はいたしません）。

② 印刷した受験票は、試験当日に忘れずに持参してください（紛失した場合、再度印刷が可能です）。

※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ずご確認ください。

3-4. 第2次選考の試験会場

学 部	試験会場（本学キャンパス）
システムデザイン工学部 未来科学部 工学部	■東京千住キャンパス（東京都足立区千住旭町5番） アクセス MAP（交通案内） （※集合場所等は、1号館1階にて当日案内します） 
理工学部	■埼玉鳩山キャンパス（埼玉県比企郡鳩山町石坂） アクセス MAP（交通案内） （※東武東上線 高坂駅(西口)からの無料スクールバスの時刻表もこちらに掲載します） （※集合場所等は、本館1階にて当日案内します） 

3-5. 第 2 次選考の詳細

システムデザイン工学部

（１）試験日および試験会場

試験日	2025 年 10 月 25 日（土）
集合時刻	9 時 30 分（9 時より受付開始）
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス（ 3-4. 第 2 次選考の試験会場参照 ）

（２）選考方法：以下の試験内容により合否判定します。

学科	試験内容および時間
情報システム工学科	10:00～
デザイン工学科	プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価）

◆プレゼンテーションおよび個別面接について

プレゼンテーションを 10 分、個別面接を 10 分（合計 20 分程度）行います。

プレゼンテーションの時間は通常の個別面接とは異なり、志望する学科のアドミッションポリシーおよび総合型選抜（AO）の求める人物像に基づき、受験生から面接委員に対して今までひたむきに打ち込んできた活動経験や学習内容、入学後に学びたい事、将来の夢、勉学意欲、入学意欲等を自由にアピールしてもらいます。その際、制作物を持ち込んで披露することや、パソコンやホワイトボード等を使用することもできます。

また、志望理由書および活動報告書等も参考に質疑応答を行います。

※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）です。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合があります。

未来科学部

（１）試験日および試験会場

試験日	2025 年 10 月 25 日（土）
集合時刻	9 時 30 分（9 時より受付開始）
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス（ 3-4. 第 2 次選考の試験会場 参照）

（２）選考方法：以下の試験内容により可否判定します。

学科	試験内容および時間
建築学科	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価）
情報メディア学科	
ロボット・メカトロニクス学科	

◆プレゼンテーションおよび個別面接について

プレゼンテーションを 10 分、個別面接を 10 分（合計 20 分程度）行います。

プレゼンテーションの時間は通常の個別面接とは異なり、志望する学科のアドミッションポリシーおよび総合型選抜（AO）の求める人物像に基づき、受験生から面接委員に対して今までひたむきに打ち込んできた活動経験や学習内容、入学後に学びたい事、将来の夢、勉学意欲、入学意欲等を自由にアピールしてもらいます。その際、制作物を持ち込んで披露することや、パソコンやホワイトボード等を使用することもできます。

また、志望理由書および活動報告書等も参考に質疑応答を行います。

※口頭試問の出題範囲について

学科	口頭試問の出題範囲
建築学科	一般選抜と同等の数学・英語・物理の基礎知識
情報メディア学科	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B〔数列〕、数学 C〔ベクトル〕） 黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
ロボット・メカトロニクス学科	一般選抜と同等の数学・英語・物理の基礎知識

理工学部

（１）試験日および試験会場

試験日	2025 年 10 月 25 日（土）
集合時刻	9 時 30 分（9 時より受付開始）
試験会場	東京電機大学 埼玉鳩山キャンパス（ 3-4. 第 2 次選考の試験会場参照 ）

（２）選考方法：以下の試験内容により合否判定します。

学系	試験内容および時間
理学系	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価） 第 1 次選考課題に沿ったプレゼンテーションを 10 分以内で行い、個別面接を 10 分程度行う。プレゼンテーションは、パワーポイントなど PC を用いて行う。または持参した紙の資料を用いて行う。 口頭試問の出題範囲は、数学（数学 I、数学 II、数学 A、数学 B [数列]、数学 C [ベクトル]）、物理（物理基礎）、化学（化学基礎）のうち、出願時に選択した 1 科目の基礎知識とする。
生命科学系	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価） 活動報告書を中心に 10 分以内でプレゼンテーション、個別面接を 10 分程度行う。 口頭試問の出題範囲は、数学（数学 I、数学 II、数学 A、数学 B [数列]、数学 C [ベクトル]、数学 III）、物理（物理基礎、物理）、化学（化学基礎、化学）、生物（生物基礎、生物）のうち、出願時に選択した 1 科目の基礎知識とする。
情報システムデザイン学系	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価） 活動報告書を中心に 10 分以内でプレゼンテーション、個別面接を 10 分程度行う。 口頭試問の出題範囲は、数学（数学 I、数学 II、数学 A、数学 B [数列]、数学 C [ベクトル]）と英語（英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II）の基礎知識、および時事問題とする。
機械工学系	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価） 第 1 次選考時に提出した「活動報告書」を中心に、ものづくり（ハード・ソフトのいずれも可）に関して、自分自身が主体的に取り組んだことを、10 分以内のプレゼンテーションを通じてアピールすること。 なお、プレゼンテーションには、資料・機材（パソコンを含む）・制作物（図面（CAD 可）、ロボット、ラジコン、模型など）を使用しても良い。個別面接（口頭試問含む）を 10 分程度行う。 口頭試問の出題範囲は、数学（数学 I、数学 II）、物理（物理基礎、物理）とする。ホワイトボード（または黒板）を使用しても良い。
電子情報工学系	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価） 活動報告書を中心に電気・電子工学分野と自分自身との関わりについてのプレゼンテーションを 10 分以内で行う。プレゼンテーションに用いる資料・機材（パソコン含む）・制作物等を持参してもよい。個別面接を 10 分程度行う。 口頭試問の出題範囲は、物理（物理基礎、物理）の基礎知識とする。
建築・都市環境学系	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む 5 段階評価） 活動報告書を中心に 10 分以内でプレゼンテーション、個別面接を 10 分程度行う。 口頭試問の出題範囲は、数学（数学 I、数学 II、数学 A、数学 B [数列]、数学 C [ベクトル]）、英語（英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II）の基礎知識とする。

※第 2 次選考では志望理由書、活動報告書、第 1 次選考提出課題も参考にし、個別面接で確認する場合があります。プレゼンテーションでは制作物を持ち込んで披露することや、パソコンやホワイトボード等を使用することもできます。

工学部**（１）試験日および試験会場**

試験日	2025 年 10 月 25 日（土）
集合時刻	9 時 30 分（9 時より受付開始）
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス（ 3-4. 第 2 次選考の試験会場 参照）

（２）選考方法：以下の試験内容により合否判定します。

学科	試験内容および時間
電気電子工学科	10:00～ プレゼンテーションおよび個別面接 （口頭試問を含む 5 段階評価） 口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）とする。
電子システム工学科	
応用化学科	
機械工学科	
先端機械工学科	
情報通信工学科	

◆プレゼンテーションおよび個別面接について

プレゼンテーション（質疑応答含む）を 15 分、個別面接を 10 分（合計 25 分程度）行います。

プレゼンテーションの時間は通常の個別面接とは異なり、志望する学科のアドミッションポリシーおよび総合型選抜（とんがり AO）の求める人物像に基づき、受験生から面接委員に対して、今までの活動経験や学習経験の中から、特に誇れる事柄を自由にアピールしてもらいます。その際、制作物を持ち込んで披露したり、パソコンの画面を投影したり、ホワイトボードを利用することもできます。

※プレゼンテーションの準備にあたっては、次の点に留意してください。

- グループでの活動について述べる場合は、受験生自身の役割分担や貢献を明確にすること。
- 上級生等からの引き継ぎのある活動について述べる場合は、受験生自身による改善点や創意工夫を明確にすること。
- 公的資格について述べる場合は、当該資格について簡単に説明すること。
- アピールする活動経験や学習経験と入学後に学びたい事、将来の夢との関係に言及すること。

3-6. 試験当日に関する注意事項

- (1) 第2次選考は、第1次選考に合格した者だけが受験できます。
- (2) 第2次選考当日は、交通機関の遅れ等を考慮し、集合時刻に間に合うよう十分余裕をもって来場してください。万一、大規模な交通機関の遅れが発生した場合などは、本学WEBサイト（<https://www.dendai.ac.jp/>）において、または出願時に登録したメールアドレスあてに受験対応等についてお知らせする場合があります。
- (3) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をお願いします。
- (4) 第2次選考当日はインターネット出願サイトのマイページより印刷した第2次選考の受験票、生徒手帳（身分証明書）を持参し、指定の時間・場所にお越しください（試験は午前中で終了予定ですので、昼食の持参は必要ありません）。
- (5) 受験票には書き込みを行うことはできません（不正行為とみなす場合があります）。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は試験会場に入る前に必ず電源を切り、カバンにしまってください。試験中にこれらの音が鳴ることがあれば、カバンごと試験室外に持ち出します。
- (7) 個別面接等において、許可されていないものを身に付けていたり、手に持っているなどした場合、不正行為とみなすことがあります。
- (8) プレゼンテーションおよび個別面接において、集合時刻に遅刻した者は、受験できないことがあります。
- (9) 受験生並びに本学教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認の為に一時的に着脱をお願いすることがあります。
- (10) 体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はございません。また、欠席・途中退室等の場合も、入学検定料の返還は行いません。
- (11) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学WEBサイト（<https://www.dendai.ac.jp/>）にて通知いたします。

3-7. 最終合格発表

(1) 合格発表日

2025年11月1日（土）13時

(2) 合否結果の確認方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否の照会を行ってください。

- ※ 合格発表日より、第2次選考の出願者全員が合否結果を照会できます。
- ※ 合格者のみ、マイページから「合格者ポータルページ」にアクセスすることが可能となります。「合格者ポータルページ」からは、合格通知書および入学手続き金納入要項（振込依頼書を含む）をダウンロードおよび印刷してください。
- ※ 詳細は巻末の「合否照会の方法」をご参照ください。

3-8. 入学手続

（１） 入学手続金納入期限

2025 年 11 月 21 日（金）

（２） 入学手続方法について

- ① 入学手続に際しては、合格発表日から入学手続金納入期限までに、入学手続金（入学金、授業料等）の納入が必須となります（詳細は、巻末の「入学手続の方法」をご参照ください）。入学手続金の金額等は、「[3-9. 入学手続金および初年度の学費等](#)」を参照ください。
- ② 入学手続金の納入に際しては、所定の振込依頼書（「合格者ポータルページ」よりダウンロード・印刷）を利用し、金融機関窓口より振込みを行ってください。
- ③ **入学手続金納入期限までに入学手続金の納入を完了しない場合は、入学辞退となります（期限以後の納入はできませんので十分ご注意ください）。**
- ④ 入学手続金の納入のほか、入学までに必要なその他の手続については、「合格者ポータルページ」にてご案内します。4 月の入学時までは引き続き「合格者ポータルページ」をご確認ください。
- ⑤ 入学に際しては、「誓約書・承諾書」のほか、連帯保証人（原則として父または母）による「保証書」の提出が必須です。書類の取得方法ならびに提出方法・提出時期等は、「合格者ポータルページ」にて案内予定です。
- ⑥ 入学手続後に入学を辞退する場合は、「合格者ポータルページ」上での入学辞退申請が必要です。なお、入学辞退に伴い、一度納入した入学手続金のうち入学金はいかなる理由があっても返還できませんが、授業料等については、所定の手続により返還申請が可能です（2026 年 3 月 31 日までに申請が必要です）。詳細は「合格者ポータルページ」にて案内します。

3-9. 入学手続き金および初年度の学費等

- (1) 入学手続き時には、「入学金」「授業料」「受託諸会費」を納入していただきます。
2026(令和8)年度入学生の入学金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費）は、下表のとおりです。
授業料は、入学手続き時に前期分を納入していただきます。
受託諸会費は、入学手続き時に納入していただきますが、現在未定のため2025(令和7)年度の金額を記載しています。
- (2) 納入済の入学金については、いかなる理由があっても返還できません。
学費等（授業料・受託諸会費）については、入学を辞退する場合、所定の返還申請の手続きを行うことにより返還いたします（2026年3月31日までに申請が必要です）。
返還手続きの詳細は、合格者を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページでご案内します（1月中旬頃掲載予定）。
- (3) 後期分の授業料は入学後に納入していただきます
（7月頃、合格者ポータルページにご案内するとともに振込用紙を送付）。
- (4) 入学後、休学される場合は、休学在籍料として半期60,000円の納入が必要です。

2026(令和8)年度入学生 入学手続き金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費）

（単位：円）

		入学金	授業料	受託諸会費 ^{注1}	合計	
システムデザイン工学部 (全学科共通)		入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	720,500	22,160	992,660
		後期授業料	—	720,500	—	720,500
		年額	250,000	1,441,000	22,160	1,713,160
未来科学部	建築学科	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	741,000	22,160	1,013,160
		後期授業料	—	741,000	—	741,000
		年額	250,000	1,482,000	22,160	1,754,160
	情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	720,500	22,160	992,660
		後期授業料	—	720,500	—	720,500
		年額	250,000	1,441,000	22,160	1,713,160
工学部 (全学科共通)		入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	720,500	22,160	992,660
		後期授業料	—	720,500	—	720,500
		年額	250,000	1,441,000	22,160	1,713,160
理工学部 (全学系共通)		入学手続き金 (前期授業料を含む)	250,000	700,500	22,160	972,660
		後期授業料	—	700,500	—	700,500
		年額	250,000	1,401,000	22,160	1,673,160

注1：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険

受託諸会費名称	内容
後援会費	本学の学生・父母の支援団体である「東京電機大学後援会」の会費となります。 在学中に毎年1回、学費と共に支払っていただきます。
自治会費	本学の学生により構成される学生団体である「東京電機大学自治会」の会費となります。 在学中に毎年1回、学費と共に支払っていただく他、入学時のみ入会金をお支払いいただきます。
校友会費積立金	本学の卒業生・在学生により構成される「一般社団法人東京電機大学校友会」の積立金となります。 在学中に毎年1回、学費と共に支払っていただきます。
学生教育研究災害傷害保険	学生が教育研究活動中または通学途中に被った傷害事故に対して、必要な給付を行うことができる災害補償制度です。入学時に正規在学期間分をお支払いいただきます。
学研災付帯賠償責任保険	学生が大学における諸活動で、他人にケガを負わせた場合や他人の財産を損壊した場合に、損害賠償責任を負担することにより被る損害の補償制度です。入学時に正規在学期間分をお支払いいただきます。

3-10. 2 年次以降の学費等

<参考>

2年次以降の学費は下表のとおりですが、留年した場合の学費等（授業料・受託諸会費）は、正規進級学年次の金額が適用されます。

学費は、一括もしくは前期・後期の年2回に分けて納入していただきます。

2026(令和8)年度入学生 2年次以降の学費等（授業料・受託諸会費）（年額）

（単位：円）

		学年次	授業料	受託諸会費 ^{注1}	合計
システムデザイン工学部 （全学科共通）		2年次	1,465,000	未定	1,465,000 + 受託諸会費
		3年次	1,519,000		1,519,000 + 受託諸会費
		4年次	1,543,000		1,543,000 + 受託諸会費
未来科学部	建築学科	2年次	1,506,000		1,506,000 + 受託諸会費
		3年次	1,560,000		1,560,000 + 受託諸会費
		4年次	1,584,000		1,584,000 + 受託諸会費
	情報メディア学科	2年次	1,465,000		1,465,000 + 受託諸会費
		3年次	1,519,000		1,519,000 + 受託諸会費
		4年次	1,543,000		1,543,000 + 受託諸会費
工学部 （全学科共通）		2年次	1,465,000		1,465,000 + 受託諸会費
		3年次	1,519,000		1,519,000 + 受託諸会費
		4年次	1,543,000		1,543,000 + 受託諸会費
理工学部 （全学系共通）		2年次	1,425,000		1,425,000 + 受託諸会費
		3年次	1,479,000		1,479,000 + 受託諸会費
		4年次	1,503,000		1,503,000 + 受託諸会費

注1：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金

3-11. 入学後に使用するパソコン

- 本学では、ノートパソコンを授業および予習・復習等の勉学に活用する教育を行っているため、入学後は学生各自でノートパソコンを保有する必要があります（ただし理工学部では、入学する学系によって、入学後すぐに購入する必要があるかどうかは異なります）。
- 準備していただくノートパソコンの機能及び性能（スペック）、学科・学系推奨機種等の詳細は、合格者（入学予定者）を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等より、1 月にお知らせします。

※入学後に、ノートパソコンの購入を含む、自己資質向上を目的とする学生を対象として、本学独自の奨学金制度（東京電機大学学生支援奨学金/貸与）が用意されています。詳細は入学後、学生厚生担当窓口にご確認ください。

3-12. 入学前準備教育の実施

本学では、総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがり AO）での合格者（入学予定者）に対し、数学、英語、理科の基礎学力向上と大学の専門教育の基礎として必要な知識を身につけることを目的に「入学前準備教育」を実施しています。この講座では DVD または WEB による映像教材をもとに自宅で学習し、レポート課題、添削指導などにより理解度を深めていきます（実施科目・教育方法・受講料は学部・学科・学系により異なります）。入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

受講料については、費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には 2 万円から 3 万円のご負担をお願いすることになります。

詳細は、合格発表後の 12 月以降に本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等よりご案内いたします。

3-13. よくある質問

■出願について

Q.	総合型選抜（AO）・総合型選抜（とんがりAO）は、他大学との併願は可能ですか？
A.	総合型選抜（AO）・総合型選抜（とんがりAO）は、「本学が第一志望であること」が出願資格となっています。総合型選抜（AO）の理工学部は他大学との併願が可能です。

Q.	履修科目の要件を満たしていないのですが、出願はできないのでしょうか？
A.	出願資格として指定する履修科目の要件は、必ず満たす必要があります。なお、指定された履修科目が所属の学校では開講されていないことから履修できない場合には、事前審査により出願資格の有無を判断します。この場合には指定期日までに必ず本学入試センター（ P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先 ）にお問い合わせください。

Q.	理工学部で実施している「体験型プログラム」に参加していませんが、理工学部に出願できますか？
A.	出願できます。理工学部で実施している体験型プログラムは、参加者の探究活動を支援し、そこで学んだ成果を理工学部の総合型選抜（AO）における各選考（出願書類、プレゼンテーション、個別面接等）などにも自由に活用してもらうことを目的に開催しています。本選抜における求める人物像（評価する内容）は多岐にわたりますので、本プログラム参加有無に関わらず、これに合致する方を理工学部においては積極的に評価をします。

Q.	第1次提出課題についての質問は可能ですか？
A.	申し訳ございませんが、要項上に記載された内容以外についてはお答えできません。

Q.	出願登録を行い、入学検定料を支払った後に、出願登録内容の間違いに気づきました。どのようにすればよいですか？
A.	間違いの内容によって対応が異なりますので、インターネット出願サイト「よくある質問」の「間違い・修正」の項目をご確認ください（ご不明な点は本学入試センター（ P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先 ）へお問い合わせください）。

Q.	受験票が自宅に郵送されません。
A.	受験票は郵送しておりません。受験票発行日にインターネット出願サイトのマイページ上で受験票（PDF）を公開します。第2次選考の試験当日は、印刷して忘れずに持参してください。

■試験当日について

Q.	試験会場において保護者控室はありますか？
A.	保護者控室は用意しておりません。

Q.	試験会場に自家用車で来ることは可能でしょうか？
A.	可能ですが、学外者向けの専用駐車場が無いことや、交通渋滞等により集合時刻に遅刻した場合においては受験上の配慮は行わないことなどから、可能な限り、鉄道等の公共交通機関の利用を推奨します。 なお、埼玉鳩山キャンパス会場（理工学部）においては、東武東上線・高坂駅（西口）から無料でスクールバスの利用が可能です。

Q.	理工学部を受験するのですが、東武東上線・高坂駅からのスクールバス時刻表を教えてください。
A.	本学の埼玉鳩山キャンパスにて運行しているスクールバス時刻表は、WEBサイトにのご案内しております（ 「3-4. 第2次選考の試験会場」 を参照ください）。 また、試験当日は高坂駅（西口）より臨時ダイヤ（時刻表）でのスクールバスを運行する予定です。試験当日の2週間前までには同ページ内で時刻表の掲載をいたします。 なお、高坂駅以外から発車するスクールバス（北坂戸駅、熊谷駅、鴻巣駅）については、主に本学学生等を乗車対象としていますので、受験生のご利用はお控えください。

Q.	個別面接の終了予定時刻を教えてください。
A.	個別面接は決められた順番に行いますので、終了時刻は一人ひとり異なります。よって終了予定時刻を予めお伝えすることはできません。

【総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）共通】

Q.	口頭試問の実施方法、内容について教えてください。
A.	口頭試問の実施方法、内容などについては、入学者選抜要項でお知らせしていること以外はお答えすることはできません。
Q.	試験当日に欠席することになりましたが、事前に大学への連絡は必要ですか？ また、追試や振替受験などは別途ありますでしょうか？
A.	試験当日に欠席する場合は、お早めに本学入試センターへご連絡をお願いします。 なお、いかなる理由の欠席であっても、追試験や振替受験などの実施予定はなく、入学検定料の返還もいたしかねますのでご了承ください。

Q.	電車が遅延しており、集合時刻に間に合いません。どうしたらいいでしょうか？
A.	大幅な電車遅延など、やむを得ない事情があると本学が認めた場合に限り、特別に受験上の配慮（試験時間の繰下げなど）をすることもありますので、電車等から降りた際に本学入試センターにご連絡のうえ、落ち着いて会場にお越しください（振替輸送等を行っている場合は、そちらを利用してください）。 ただし、自家用車・路線バスなどの道路渋滞等、その他自己の都合（寝坊など）による遅刻については原則として特別な配慮はいたしません（遅れて到着した場合も遅刻扱いとなります）。 なお、大幅な電車遅延などが発生しており、多くの受験生に影響がある場合に限り、本学 WEB サイト (https://www.dendai.ac.jp/) でも受験時の対応などについてお知らせする場合があります。

■入学手続について

Q.	入学手続は、具体的に何をすればよいでしょうか。
A.	入学手続に際しては、入学手続金納入期限までに入学手続金（入学金、授業料等）を納入していただく必要があります。納入方法等については、合格者を対象に「合格者ポータルページ」にてご案内しますので、必ずご確認ください。 なお、期限までに入学手続金の納入が行われなかった場合は入学辞退者として扱い、以降の納入は受け付けませんので、入学希望者は忘れずに期間内に納入してください。（詳細は「 3-8. 入学手続 」参照） また、入学手続金の納入以外の必要な手続については、「合格者ポータルページ」にて案内します。

■その他

Q.	昨年度の受験者数や合格者数について知りたいです。
A.	以下の WEB サイト上でご案内しております。(https://www.dendai.ac.jp/about/admission/nyushi_data/)

Q.	過去の第 1 次提出課題の過去問題は公開していますか？
A.	総合型選抜（AO）については、過去問題（課題含む）の公開は行っておりません。

3-14. その他

（１）障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下の WEB サイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の 2 週間前までに申請してください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyo.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記の WEB サイトにてご案内しております。

（２）高等教育の修学支援新制度について

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部が本制度第Ⅳ区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、授業料および入学金の減免ならびに給付型奨学金の支援を受けることができるものです。

原則として、日本学生支援機構の給付型奨学金に申請し、第Ⅰ～Ⅳ区分、多子世帯に採用となった方が、本制度における授業料等減免の対象者として認定されます。

給付型奨学金の採用候補者は、入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて、給付型奨学金ならびに入学金および授業料減免の申請を行ってください。申請手続は、例年 4 月上旬頃に「進学届」の提出等となります。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhousha/index.html>

また、高等教育の修学支援新制度は、入学後に新規申請を行うことも可能です。いずれの場合も、入学金および前期分授業料の減免対象者として認定された後、減免相当額を還付（例年 7 月～8 月頃予定）します。

（３）国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学を希望する方の保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。申し込みから審査までに時間を要する場合があるので、合格発表前に関わらずお早めに申し込みください。

詳細は、下記日本政策金融公庫の WEB サイトをご覧ください。教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

T E L : 0570-008656 または 03-5321-8656（月～金 9:00～19:00）

日本政策金融公庫 国の教育ローン WEB サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

（４）日本以外の国籍を有する方へ

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要があります。在留資格に関してご不明な点があれば、日本国の出入国在留管理庁にお問い合わせください。

（５） J A B E Eプログラムについて

技術者教育の分野では国際的な同等性を確保することが重要であり、本学では JABEE（Japan Accreditation Board for Engineering Education：日本技術者教育認定機構）の認定を受けた教育プログラムを実施しています。JABEE プログラム修了者は、国際的に通用する技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされ、将来技術者として海外で働く場合にも有効な手助けとなります。

【工学部電気電子工学科 J A B E Eプログラム】

- 電気電子工学科では、J A B E E（日本技術者教育認定機構）認定技術者教育対応プログラムを実施し、必要要件を満たした場合は J A B E Eプログラム（電気・電子及び関連の工学分野）修了生とする予定です。
- J A B E Eプログラムを修了しますと、技術士（国家試験）の第一次試験が免除され「技術士補」の資格を得ることができ、専門技術者としての活躍の場が拡大します。

【理工学部理工学科建築・都市環境学系 J A B E Eプログラム】

- 理工学部では2年次進級時に主コースと副コースを選択します。このうち、建築・都市環境学系の建築コースと都市環境コースのうち、いずれかを主コース、他方を副コースとして選択し、必要要件を満たした場合は J A B E E教育プログラム（土木及び関連の工学分野）修了生とする予定です。
- J A B E Eプログラムを修了しますと、技術士（国家試験）の第一次試験が免除され技術士補の資格を得ることができ、専門技術者としての活躍の場が拡大します。